

「はじめのしんぶんはいたし」

千葉県千葉市立磯辺第一小学校 一年 たまる さやか

お母さんが、1月のおわりごろから、朝日しんぶんのはいたしのことをはじめました。こんなにさむいのにだいじょうぶなのかな？あさはやいのに、ちゃんとおきれるのかな？いろいろかんがえてしんばいになりました。つらかったらやめてもいいよ。と、おもいました。

おかさんは、はじめのうちは、つらそうなきもちもあつたけど、がんばってしごとをつづけました。やくとが月べらいたころから、しごとになれたよつです。お母さんが、「夏休みになったらいっしょにしんぶんはいたしにいこうね。」と、いいました。わたしはうれしくて、早く夏休みになったらいいな、とおもいました。

7月30日はじめてのしんぶんはいたしにくことになりました。お母さんからはやくねないとつれていかないと、いわれていましたが、ふあんときんちょうで、なかなかむれませんでした。でも30日の朝早くにお母さんとおき、しんぶんはいたしにいきました。そとはまっくらで、空にはまだ月やほしがみえました。どうろには、車や人どりがぜんぜんなくて、ふしぎなかんじがしました。朝日しんぶんのしごとばについて、中にはいったら、しんぶんがおもつたより多くてびっくりしました。

それからお母さんはじてん車の前とつしろにたくさんのしんぶんをのせ、わたしといっしょに、はいたしにいきました。わたしはまっくらでこわかったけど、お母さんにいっしょけんめいついていきました。かいだんをのぼったりおりたりつかれたけど、お母さんといっしょだったので少しのしかつたです。お母さんといっしょにしごとをしてみても、お父さんとお母さんはお金をもらつたためにこんなたいへんなしごとをしているんだなあとおもいおやにかんしゃのきもちでいっばいになりました。これからもお父さんお母さん体にきをつけてしごとがんばってください。そしてまたわたしが、休みになったらお母さんのしんぶんはいたしのしごとをてつだつてあげたいとおもいます。